

平成 20 年度歯車賞(第 9 回歯車賞) 12 月 13 日(土)

第 9 回歯車賞表彰式

2008.12.13. 静岡県教育会館すんぷら一ざ 4F 大会議室

歯車賞 (受賞内容)

《個人賞》

静岡市立大川中学校推薦 佐藤道子 様

静岡市立大川中学校は藁科川上流にある、生徒数が 1 年生 3 名、2 年生 5 名、3 年生 8 名、合計 16 名という小さな学校です。

ご近所にお住まいの佐藤様は 27 年間という長期にわたり、ほぼ毎週に大川中学校の玄関や校長室などに、ご自分で生けた花を持ち込んでいます。この生け花は、学校の環境を潤し、生徒や来客に心温まる雰囲気を与えています。佐藤さんは「日ごろの感謝をお返ししたい。」とおっしゃっていますが、27 年間という長い年月を継続することは並大抵ではないと思われます。日ごろの感謝の気持ちを表したいと、大長校長先生がご推薦くださいました。

静岡市立清水岡小学校推薦 塚田吏穂(つかだ りほ)様

静岡市立清水岡小学校 5 年生の塚田吏穂さんは、5 年前から毎月第 2 日曜日の NPO 法人「すてっぷ」の活動に参加しています。主に清水の「はーとぴあ」で障害のある小学生と、料理を作ったり、ゲームをしたりしています。障害のある子ども達とも分け隔てなく、活動している姿に、スタッフや保護者の人達から厚く信頼され、頼りにされています。大学生のスタッフが毎年変わる中で、継続してお手伝いや準備などを行っています。その他にも、「船越老人センター」や「巴の園」で開催される「ゆうかりバンド」の演奏会にも参加し、演奏だけでなく、お話やゲームにも加わっています。学校でも挨拶運動などの役員で活躍しており、誰にでも優しい人柄が高く評価されています。このような日ごろの頑張りが評価されて袴田校長の推薦となりました。

《団体賞》

静岡市立長田西中学校推薦 昼休み合唱ユニット

昼休み合唱ユニットは、生徒の「合唱で学校生活を豊かにしたい」という願いから 4 年前に結成されました。週 2 回の練習は、発声練習、パート練習、アンサンブル練習があり、暖かな雰囲気の中で、上級生が下級生を指導しています。地域のお年寄りを対象にした演奏会では、お年よりも楽しめるプログラムを工夫したり、演奏だけでなくお年寄りの肩揉みや、ゲームを一緒に楽しんだりして交流を深める活動も行っています。

す。また、「丸子宿場祭り」などの地域のイベントにも積極的に参加し、静岡県の芸術祭にも参加、「美しい発声で歌心がある」と評価されました。校内でも職員室前や保健室前、各学年の廊下などで歌声を聞かせています。これらの活動を通して地域の皆様に喜んでいただき、合唱を通して学年や部活動の枠を超えた仲間作りがなされていること等が評価され、推薦となりました。

静岡市立清水三保第二小学校推薦 **野菜ボランティア**

野菜ボランティアは、数年前から地域の人達が学校の一角で野菜の栽培をしたのが始まりです。この活動を通じて子ども達が普段口にしている野菜がどのように成長していくかを目で見ることができ、また野菜を育てたり収穫することを楽しむことができます。特に今年度は今までの野菜畑の場所が体育館の耐震工事のために使用できなくなりましたが、野菜ボランティアの皆さんが運動場の一角に土や肥料を入れ、水をまき、土を耕して新しい大きな畑を作ってくれました。80歳を過ぎる方も加わった10名ほどのボランティアですが、おかげさまで、なす、芋、大根、人参、きゅうり、枝豆などさまざまな野菜が収穫され、野菜パーティーや豚汁にしてみんなで味わっています。水遣りや消毒など日常のきめ細かい心遣いや厚意に感謝して推薦することとなりました。

静岡雙葉高等学校・中学校推薦 **小羊委員会**

小羊委員会は明治36年の学校創立以来の福祉活動を引き継いで昭和40年に発足しました。中学1年生から高校3年生の各クラス2名の委員からなる48名で活動しています。毎月全校生徒がジュース1本分のお小遣いを寄付して、国内外の福祉団体に寄付をしています。毎月1回、お昼をタクワンとおむすびだけにして、100円を寄付するのです。これらの献金の使い方は生徒たちが自ら考えます。今年度は静岡県ボランティア協会、タイ北部山岳民族の子供たち、ミャンマーのサイクロン、四川大地震の被災地、岩手・宮城内陸地震の被災地などに寄付しました。また、12月には静岡市内や近郊の22箇所の施設や病院へ約650名の生徒が訪問し、施設の人々や病院の患者さんと交流しました。訪問では、吹奏楽部、ハーブ部、コーラス部、聖歌隊などの演奏や演技が喜ばれています。また、全校生徒が手作りのクリスマスカードを作り、訪問に参加できない生徒は城北公園や駿府公園の清掃活動を行います。これらの訪問先と連絡を取り、段取りやプレゼントの用意をするのも委員が自主的に行います。このような長期にわたる生徒の自主的な活動が評価されて推薦されました。

2個人3団体表彰

静岡西RC 健全育成活動たたえ



榎会長(右)から表彰状を受ける受賞者

|| 静岡市葵区の県教育会館

静岡西ロータリークラブ青少年育成会(榎一夫会長)は十三日、青少年の健全育成活動をたたえる「歯車賞」の表彰式を静岡市葵区の県教育会館で開いた。市内の二個人

・三団体が受賞した。

表彰式では学校への生け花の提供や地域のお年寄りのための演奏会など受賞者の日ごろの活動を映像で紹介した。受賞者を代表し、全校生徒が出し合った小遣いを月例献

金として国内外の福祉団体へ寄付している静岡雙葉高・中の小羊委員会の田村友香委員長||高校二年||が「いろいろな人と出会い、心の触れ合いができたのがうれしい。これから活動を広げていきたい」と謝辞を述べた。

歯車賞の表彰式は今年で九回目。今回を含め、八十四個人・団体表彰した。

このほかの受賞者は次の通り。カッコ内は推薦校。

▽個人 佐藤道子(大川中) 塚田吏穂(清水岡小)▽団体 長田西中昼休み合唱ユニット、清水三保第二小野菜ボランティア

平成二十年十二月十四日

静岡新聞 朝刊

歯車賞 表彰式次第

静岡県教育会館すんぷら一ざ 4F 大会議室

司会 太田玲子

開会のことば

青少年育成会副会長 満井 義政

育成会会長挨拶

静岡西 RC 青少年育成会会長 榎 一夫

来賓御紹介

静岡市教育委員会 学校教育課 松永浩久 様

歯車賞表彰式

個人賞 佐藤道子 様(静岡市立大川中学校)

個人賞 塚田史穂 様(静岡市立清水岡小学校)

団体賞 市立長田西中学校昼休み合唱ユニット

団体賞 市立三保第二小学校野菜ボランティア

団体賞 静岡雙葉高等学校・中学校小羊委員会

受賞者代表挨拶

静岡雙葉高等学校・中学校

小羊委員会 委員長 田村友香 さん

ミニコンサート

静岡市立長田西中学校 昼休み合唱ユニット

閉会のことば

青少年育成会運営委員長 加藤博一



第9回歯車賞表彰式 2008.12.13. 静岡県教育会館すんぷら